

平成23年度 決算説明書／事務事業評価シート

前年度課室名	農林整備課
課名	農林整備課

予算	款	項	目	決算書	
	11	1	1	228	頁

目 名
農業用施設災害復旧費

事務事業名称
農業用施設災害復旧事業

1. 概要

目的	異常気象により被災した農地、農業用施設の原形復旧	対象	受益者
事業概要	○農業用施設災害復旧事業 ・平成23年度(現年災)耕地災害復旧事業  <b>【事業概要】</b> 梅雨前線豪雨(6/15～6/22) 農地 51件 ・ 施設 27件 台風15号(9/15～9/21) 農地 46件 ・ 施設 18件 災害測量設計委託料 15,394,050円 工事請負費 9,898,850円 (翌年度繰越額 125,536,000円)		

臨/経	事業名	事業内容(主な経費等)		予算現額(千円)	決算額(千円)	財源内訳				評価
						国・県支出金	市債	その他	一般	
臨時	農業用施設災害復旧事業	平成23年度現年災復旧工事	工事請負費	154,702	28,815	5,959		392	22,464	3
計				154,702	28,815	5,959	0	392	22,464	

## 2. 指標設定

成果指標	指標名	被災箇所の早期復旧		目標年度	指標の設定理由			
	数値	—			総合計画/後期基本計画において、基本施策(1-4-1)目標達成のために重要な施策となっている。			
活動指標	指標	a	復旧率	b	c		d	
	数値	目標	100%	目標	目標		目標	

## 3. 実績（上段・実績/下段・達成率）

成果指標名	単位	H21	H22	H23
被災箇所の早期復旧		—	—	—

活動指標名	単位	H21	H22	H23
a 復旧率	%	—	—	—
b				
c				
d				

## 4. 課題と対応

課題
事業申請時に確約書の提出を徹底しているが、事業完了後の分担金の未納が発生している。
対応（改善点等）
未納者に対して、補助事業(中山間地域直接支払制度、戸別補償制度等)の停止処分検討

## 5. 事業費・・・H21～H23（決算額）、H24（予算現額）

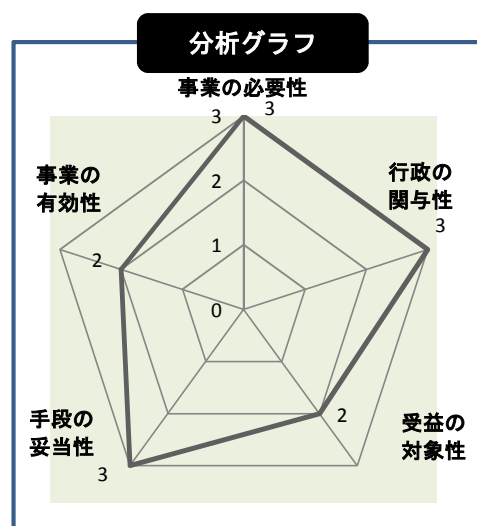
決算額（千円）		H21	H22	H23	H24
うち経常経費		110,478	41,640	28,815	268,490
財源内訳	国費				
	県費	91,645	49,920	5,959	218,701
	市債				
	その他	5,249	1,922	392	24,300
	一般財源	13,584	-10,202	22,464	25,489
うち経常					
事業費に係る人件費		9,386	9,635	6,450	6,870

## 6. H25年度予算の方向性

方向性
前年並
理由
異常気象時の降雨等により発生する、農地農業用施設の災害復旧事業に対応するため

## 7. 担当課による分析

着眼点	分析	分析根拠
① 事業の必要性	必要性の再確認	3 災害発生から早期の復旧が必要であるため
② 行政の関与性	責任領域の精査	3 受益者全額負担での普及は困難であるため
③ 受益の対象性	事業対象の確認	2 対象者が農地所有者及び耕作者であるため
④ 手段の妥当性	活動指標の分析	3 早期復旧のための適切な対応策である
⑤ 事業の有効性	成果指標の判断	2 災害査定が年末となったため、工事の発注時期が遅くなったが、作付け時期の完成にむけ取組んだ



## 8. 内部評価委員会評価（委員会評価）

事業の方向性	評価内容
継続	早期復旧を目指すとともに、分担金の未納金については早期に解決を図ること